◇ 医療・看護・介護・福祉の役立つ情報、元気が出る!医労連のホームページをご覧下さい

愛知県医労連13春闘速報16

発行 2013年4月2日 愛知県医労連・西尾書記長連絡先 〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町9-3労働会館本館403 TEL052-883-6955 FAX052-883-6956 E-mail irouren@roren.net

2013春闘「ベースアップで、やる気アップ! 大幅賃上げでくらしと医療・介護まもろう!

南知多2次回答!

3次回答は4月8日予定

非常勤介護福祉士正職員へ/非常勤看護師 20円アップなど



要求が8分咲き開く。満開までもう一歩!

南知多病院労組は昨日4/1、ベアの2次回答を 求めて団体交渉を行いました。「これ以上の退職 者が出れば経営指標となる入院患者240名の看護 基準が維持できない。そればかりか奨学金制度免 除勤務者の何人かが退職をほのめかしているが組 合は必死に止めている。退職を止められるだけの 条件を回答して欲しい。」と経営陣に迫りました。

2次回答は、●看護補助者時給 10 円アップで 910 円に、非常勤の看護師・准看護師時給 20 円アップ、●正職員登用制度について 1 次回答では 3 年から 2 年の短縮がさらに 1 年間短縮し 1 年で正職員登用へ。●現在の非常勤の介護福祉士は正職員登用へ。の前進回答がありました。

組合は、「職場の人材確保を図る事が、雇用を守る労働組合としての使命であり、南知多の今後につながると確信している。ベア回答がでなければストを配置する構えもある」と、粘り強くベアの再回答を求めました。理事会からは「4/8にベア回答を出す」との表明がありました。

組合は、ベア獲得のため組合結成後初めてのストライキ権に挑み、スト権を確立しました。

この団体交渉では、ベア引き出しの『要求の桜の木』を作成し、一人ひとりが願いを花びらに記し8分咲きまできました。桜満開のベア回答を引き出すまで、『しつこく』闘う南知多労組です。(堀場委員長メールより)